

働き方改革アクションプラン

会社名	株式会社東京個別指導学院	従業員数	①5,000人以上
-----	--------------	------	-----------

①長時間労働の是正（KPI）

- ・2020年までに社員の月間の平均総労働時間を180時間台にする。
- ・2020年までに社員の所定休日取得率を100%にする。

①長時間労働の是正（行動計画）

- ・経営からメッセージを発信する。
- ・経営会議において定期的に従業員の労働時間を把握し、長時間労働者に対して明確な指示を出し、労働時間を削減する。
- ・AI/RPAの導入により、業務の効率化及び業務生産性を上げる。

働き方改革アクションプラン

会社名	株式会社東京個別指導学院	従業員数	①5,000人以上
------------	--------------	-------------	-----------

②年休の取得促進（KPI）

- ・2019年までに社員の年次有給休暇取得日数5日未満をゼロにする。

②年休の取得促進（行動計画）

- ・管理職が率先して年次有給休暇を取得する。
- ・大型連休前後の年次有給休暇取得を推奨する。
- ・業務を可視化し年次有給休暇を取得しやすい職場環境を作る。
- ・年次有給休暇を取得する日を全社で可視化し、取得しやすい風土を醸成する。

働き方改革アクションプラン

会社名	株式会社東京個別指導学院	従業員数	①5,000人以上
------------	--------------	-------------	-----------

③柔軟な働き方の促進（KPI）

- ・2020年までに組織アセスメント指標のひとつである、「私は仕事と生活のバランスがとれている」について Yes 率を 80%にする。

③柔軟な働き方の促進（行動計画）

- ・2018年に導入した育児、介護を目的とした短時間勤務制度の浸透を図る。
- ・2018年に導入した育児、介護、病気療養を目的とした積立休暇制度の浸透を図る。
- ・上級管理職が柔軟な働き方を率先して行う。
- ・柔軟な働き方を横展開する。
- ・働き方相談窓口を人事部に設置する。
- ・在宅勤務をサポートするシステムを導入して、在宅勤務を推進する。